

2016年3月28日
東京電力株式会社
福島復興本社

福島復興本社における
賠償・除染・復興推進に関する取り組み状況
～福島復興への責任を果たすために～

原子力損害賠償の進捗状況	・・・・・・・・・・・・・・・・	P1～3
除染推進活動状況	・・・・・・・・・・・・・・・・	P4～5
復興推進活動状況	・・・・・・・・・・・・・・・・	P6～8

原子力損害賠償の進捗状況について

<原子力損害賠償のご請求・お支払い等実績>

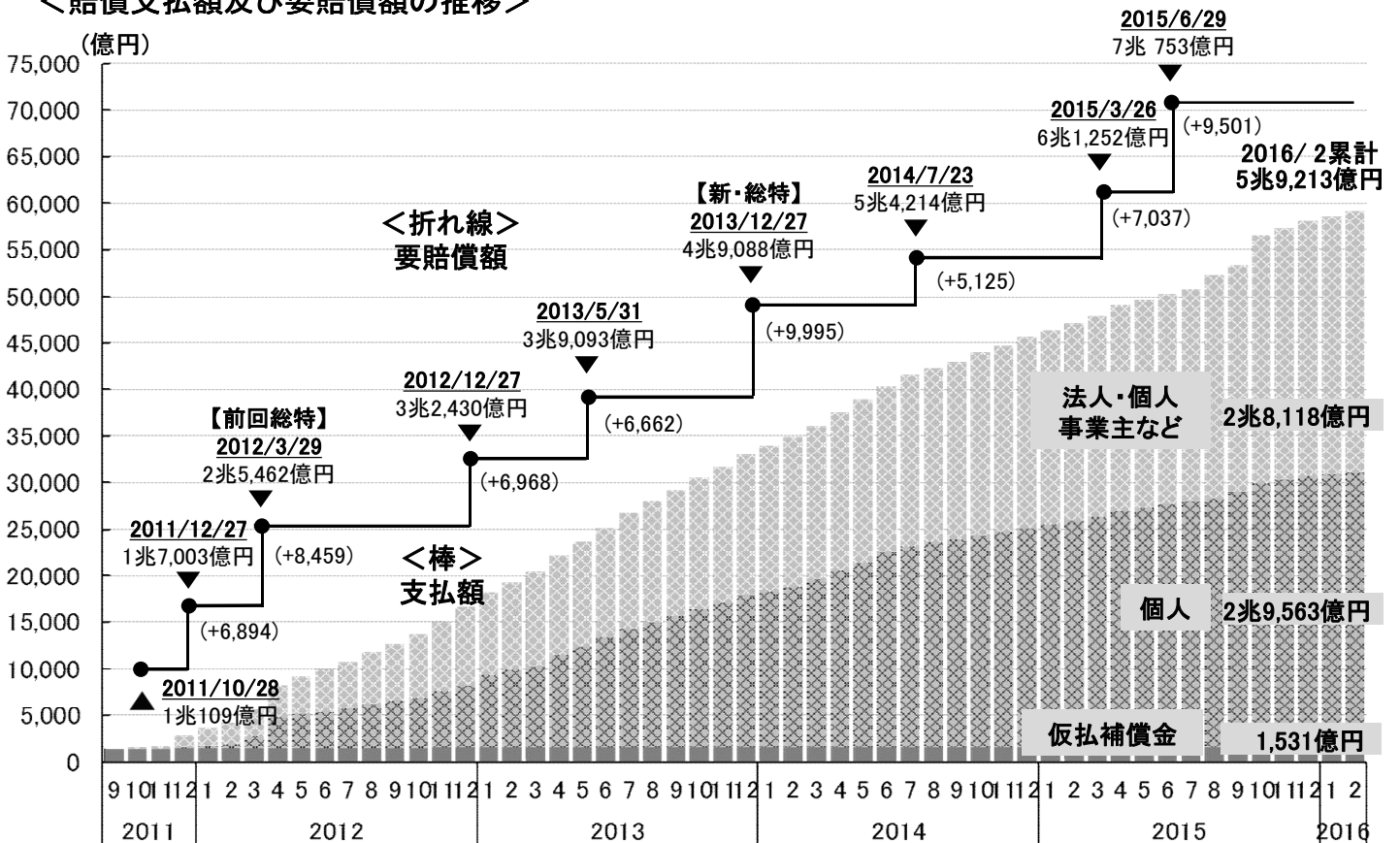
2016年3月18日現在

	個人 ※1	法人・個人 事業主など
ご請求について		
ご請求書受付件数(延べ件数)	約2,193,000件	約396,000件
本賠償の状況について		
本賠償の件数(延べ件数)	約2,085,000件	約336,000件
本賠償の金額 ※2	約2兆9,718億円	約2兆8,344億円
これまでのお支払い金額について		
本賠償の金額 ※2		約5兆8,062億円①
仮払補償金		約1,532億円②
お支払い総額		約5兆9,594億円①+②

※1 個人の自主的避難等に係る損害を含んでおります。

※2 仮払補償金から本賠償に充当された金額は含んでおりません。

<賠償支払額及び要賠償額の推移>



<賠償項目別の合意金額の状況>

	要賠償額【新・総特】 (7/28変更認定)	合意いただけた実績 ^{※1} (2016年2月末現在)
I. 個人の方に係る項目	21,472億円	18,674億円
検査費用等	3,413億円	2,383億円
精神的損害	11,331億円	10,164億円
自主的避難等	3,680億円	3,628億円
就労不能損害	3,046億円	2,498億円
II. 法人・個人事業主の方に係る項目	24,240億円	23,152億円
営業損害	4,708億円	4,567億円
出荷制限指示等による損害及び風評被害	15,132億円	15,034億円
一括賠償（営業損害、風評被害）	2,343億円	909億円
間接損害等その他	2,056億円	2,639億円
III. 共通・その他	15,969億円	13,547億円
財物価値の喪失又は減少等	11,052億円	11,575億円
住居確保損害	4,666億円	1,721億円
福島県民健康管理基金	250億円	250億円
IV. 除染等^{※2}	9,072億円	3,900億円
合計	70,753億円	59,275億円

※1 振込手続き中の方も含まれるため、これまでのお支払金額とは一致しません。

【B/A 83%】

※2 閣議決定及び放射性物質汚染対処特措法に基づくもの。

<ご案内を開始している主な賠償項目>

	個人	法人・個人事業主
2011年	8月:個人本賠償 ・精神的損害 ・就労不能等に伴う損害 ・検査費用 ・避難・帰宅・一時立入費用 ・生命・身体的損害 等	9月:法人本賠償 ・営業損害 ・出荷制限指示等による損害 ・風評被害 ・間接損害 等
2012年	2月:自動車に対する賠償 自主的避難等に係る損害に対する賠償 7月:建物の修復費用等に係る賠償	2月:自動車に対する賠償 12月:償却資産および棚卸資産の賠償
2013年	3月:宅地・建物・借地権等に係る賠償 家財の賠償 11月:田畑に係る賠償	3月:宅地・建物・借地権等に係る賠償 11月:田畑に係る賠償
2014年	1月:精神的損害(要介護者さま等への増額)に係る賠償 3月:移住を余儀なくされたことによる精神的損害に係る賠償 早期帰還に伴う追加的費用に係る賠償 避難指示解除後の相当期間に係る賠償 仏壇の賠償 4月:住居確保に係る費用の賠償 7月:墓石等の修理に係る賠償 9月:宅地・田畑以外の土地および立木に係る財物賠償 自主的除染に係る費用の賠償	9月:宅地・田畑以外の土地および立木に係る財物賠償 自主的除染に係る費用の賠償
2015年	2月:家財の個別賠償 3月:福島県の避難指示区域以外の地域における立木に係る財物賠償 4月:墓石等の移転に係る賠償 6月:避難指示解除準備区域・居住制限区域における精神的損害の追加賠償	3月:避難等対象区域内の農林漁業以外の事業者さまに対する仮払 福島県の避難指示区域以外の地域における立木に係る財物賠償 6月:新たな営業損害賠償等
2016年	2月:住居確保費用(持ち家)の賠償における賠償上限金額の見直し	

【ADRの対応状況】

2016年3月18日現在

申立件数		19,359件
解決件数		16,667件
	全部和解件数	13,881件
	取下げ件数	1,466件
	打切り件数	1,319件
	却下	1件
現在進行中の件数		2,692件

出典：原子力損害賠償紛争解決センターHPより

※申立件数のうち、当社に送達がなされているのは19,075件(3月18日現在)

※当社に送達された件数は月平均で約320件(今年度)

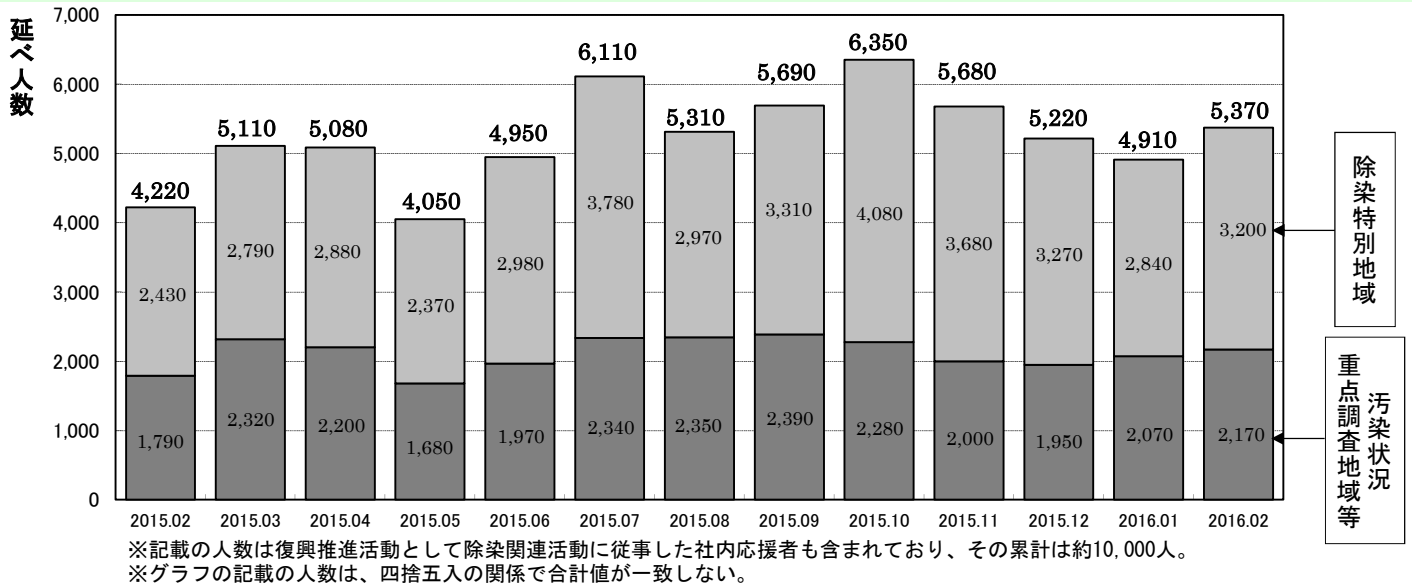
※現在進行中の件数のうち、200件は一部和解が成立、8件は仮払和解が成立している。

※和解金額は約2,303億円

除染推進活動実績

■ 2013年1月からの除染業務対応人員の累計は約153,420人（2016年2月末現在）
（内訳）

- 除染特別地域（旧警戒区域＋計画的避難区域の11市町村）での取り組み
環境省から委嘱を受け、国が除染を行う業務に対し、放射線管理、モニタリング、除染等に関する技術面での対応。【同期間の活動人数累計 約79,810人】
- 汚染状況重点調査地域（福島県内40市町村）等での取り組み
環境省から委嘱を受け、市町村が中心となり行う業務に対し、モニタリング、除染等に関する技術面での対応。【同期間の活動人数累計 約73,610人】



環境放射線モニタリング見直しへの対応

実施時期 2015年12月14日～2016年2月1日

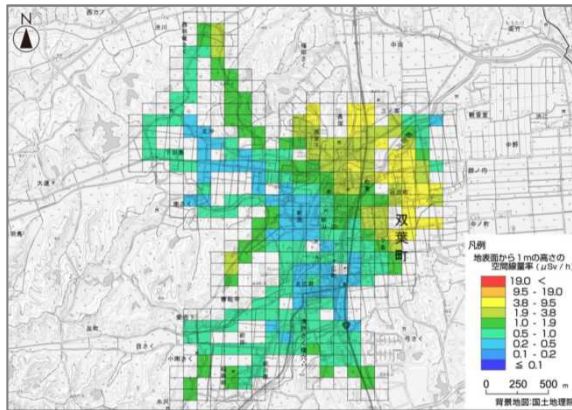
実施場所 双葉町、富岡町

実施人数 社員 延べ60人

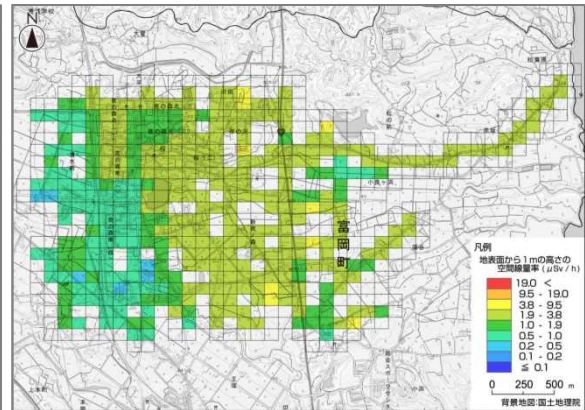
実施内容 原子力規制庁からの要請により、環境放射線モニタリングの見直しに向け、双葉町及び富岡町の復興拠点等の区域およそ2km四方を対象地域として、歩行モニタリング（歩行距離約150km）による空間線量率の詳細測定やデータ分析等を実施。



モニタリング状況



双葉町の測定結果(100mメッシュ化)※



富岡町の測定結果(100mメッシュ化)※

※「環境放射線モニタリングの見直しについて」（第55回原子力規制委員会 資料5）を基に作成

南相馬市内の農業用施設の運用再開に向けた対応

実施時期 2016年2月9日～10日

実施場所 南相馬市

実施人数 社員 延べ6人

実施内容 福島県からの要請により、南相馬市内にある穀物の共同乾燥調製施設において、秋の収穫までの運用再開に向け、各設備・周辺のモニタリングを実施。



モニタリング用試料採取状況 その1



モニタリング用試料採取状況 その2

復興推進活動実績

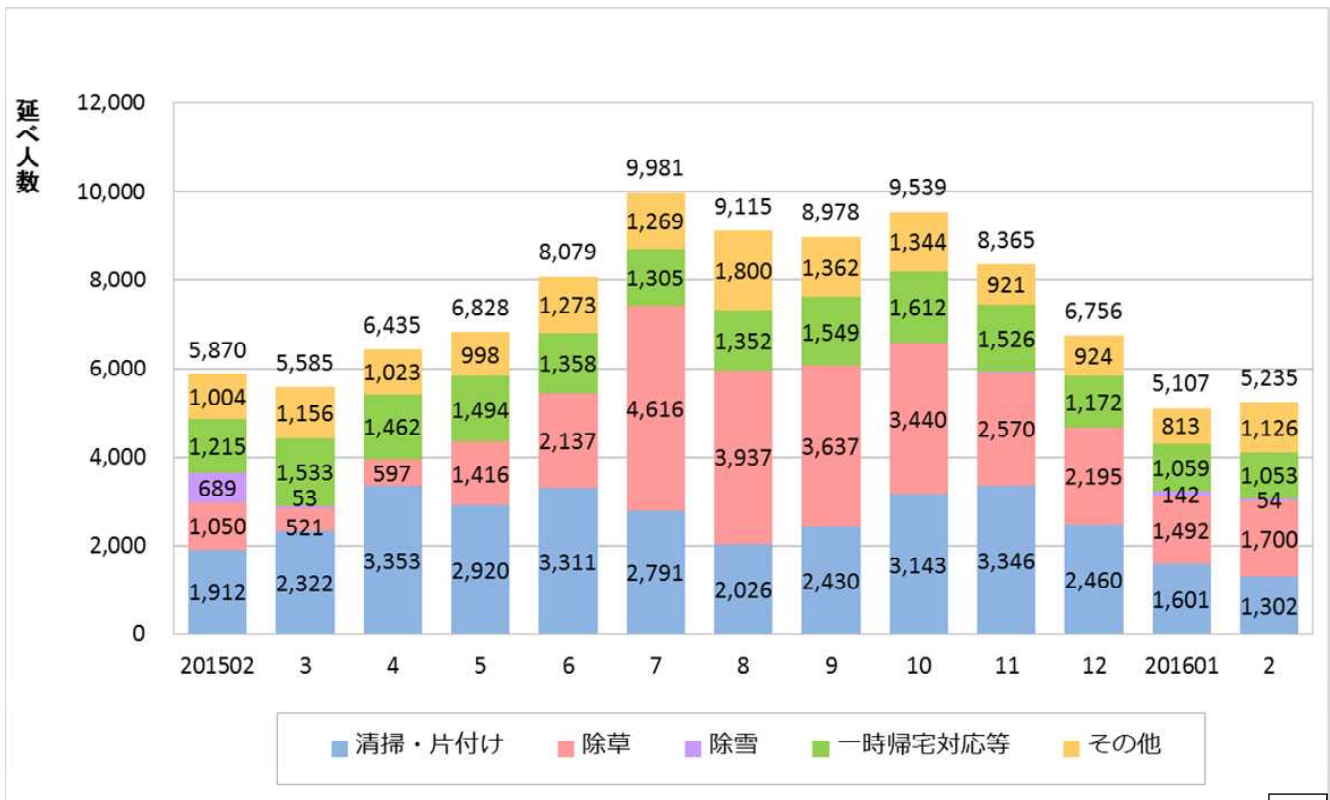
■ 現在までの主な取り組み

- 2月は、清掃・片付けや除草活動を中心に実施。また、季節的な取り組みとして、「ならば雪まつりの会場設営」を実施。
- 2月の活動実績は延べ5,235人。

[2月の活動実績]

活動内容	延べ人数
清掃・片付け（屋内清掃・大型家財搬出等）	1,302人
除草・除雪（町道・住宅進入路・公共施設等）	1,754人
一時帰宅対応等	1,053人
その他（イベント運営補助・介護研修会 他）	1,126人
2月の活動実績合計	5,235人
復興本社設立（2013年1月）からの累計	230,440人

[月別・活動内容別実績の推移] 2015年2月～2016年2月



「ならは雪まつり」の会場設営ならびに運営補助

実施時期 2016年2月11日～13日（3日間）

実施場所 会津美里町（宮里応急仮設住宅）

実施人数 社員 延べ26人

実施内容 宮里応急仮設住宅自治会長さまよりご要請いただき、仮設住宅内で開催された「ならは雪まつり」の会場設営（かまぐら制作等）ならびに開催日の運営補助を実施。



かまぐら制作中の様子[2016年2月12日撮影]



かまぐら制作後の様子[2016年2月13日撮影]



雪の運搬の様子[2016年2月12日撮影]



かまぐら制作の様子[2016年2月12日撮影]



テント設営の様子[2016年2月13日撮影]



開催日当日の様子[2016年2月13日撮影]

総会の開催に向けた集会所の清掃

実施時期 2016年3月3日

実施場所 富岡町（下郡山集会所）

実施人数 社員 延べ11人

実施内容 下郡山行政區長さまよりご要請をいただき、震災後、はじめて集会所で開催される総会に向けた清掃（室内外の窓ふき、室内掃き掃除等）を行政區長さまと協働で実施。



窓ふき（室外）の様子[2016年3月3日撮影]



掃き掃除（室内）の様子[2016年3月3日撮影]



窓ふき（室内）の様子[2016年3月3日撮影]



網戸ふきの様子[2016年3月3日撮影]



網戸の水拭きの様子[2016年3月3日撮影]



倉庫清掃（行政區長さまと）の様子[2016年3月3日撮影]